



令和2年度 現地検討会実施状況 (木材の安定供給)

2	国有林	9
	自治体	18
	森林所有者	0
	事業体	3
	研究機関	0
	その他	0
	合計	30

検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真
ロット椋巻立て層積検知勉強会	7月28日	占冠村 上川南部森林管理署	占冠村(村有林)	国有林 5名	・占冠地域森林整備推進協定に係る「担い手の育成・確保」に係る取組 ・木材購入者と対等に交渉でき、この地域の木材流通の円滑化、有利販売ができるようになること ・占冠地域の森林・林業・林産業を牽引できる森林施業プランナーの育成	・地域の木材流通の円滑化や有利販売に資するため、村内の森林施業プランナーに対し「層積検知」についての理解を深めた。 ・「層積検知」の手法、換算率の計算など、現地で体験実習を行った。 ・森林管理署で行っている巻立てなどについても説明し、国有林の請負事業において必要な知識も提供する。	
				自治体 2名			
				森林所有者 1名			
				事業体 3名			
				研究機関 1名			
				その他 1名			
				合計 10名			
巻立てなどについて説明							
広葉樹等の有利販売に向けた検討会	10月23日	旭川事務所 上川中部森林管理署	旭川銘木市会場	国有林 4名	広葉樹等の有利販売を推進するため	国有林から森林整備により出品された製品(丸太)について、現物と一覧表に基づいて解説を行った。	
				自治体 16名			
				森林所有者 1名			
				事業体 1名			
				研究機関 1名			
				その他 1名			
				合計 20名			
出品された製品(丸太)の解説							